

電気自動車普及促進事業

○事業概要

本市においては、高い自動車燃料コストや運輸部門におけるCO2排出、台風等による停電などが課題。電気自動車の活用により、市民の生活コスト削減や安全・安心の確保など、持続可能で豊かな島づくりに繋がることから、電気自動車の普及促進を図る。

電気自動車の普及に向け、現状分析や課題の整理を行った上で、有効な対策を計画として策定するとともに、その計画に基づき具体的な施策を講じる。

○予算、等

- 予算：沖縄振興特別推進市町村交付金
- 関係省庁：内閣府
- 事業期間：平成28年度～平成30年度

○事業スケジュール

平成28年度：

- ・EV利用者の利用実態・ニーズ調査
- ・充電設備設置・運用の実態調査
- ・EV普及・充電設備等のあり方検討
- ・EV普及に係る基本計画書の策定

平成29年度：

- ・基本計画書で策定した取組みの推進

平成30年度：

- ・基本計画書で策定した取組みの推進

【事業イメージ】

沖縄の離島ならではの課題

- 高い自動車燃料コスト
- 運輸部門におけるCO2排出
- 台風等による高い停電リスク



- ・電気自動車の利用価値の最大化
- ・EVの運用による再生可能エネルギーの効率的な利用

生活コストの低減
・移動コストの低減

安心して豊かな生活の実現
・停電時の備え
・ガソリン高騰の不安解消

新たなライフスタイルの確立

○期待される効果

- ・生活コストの低減化
- ・QOLの向上
- ・新たなライフスタイルの確立
- ・低炭素社会の実現
- ・エコアイランド宮古島のブランド化